

平成 1 9 年度  
第 3 期 新南陽地区地域審議会  
会 議 録

日 時 : 平成 1 9 年 1 1 月 1 3 日 ( 火 )  
場 所 : 新南陽庁舎

## 【会 議 次 第】

- 1 開会
- 2 市民憲章唱和
- 3 委嘱状の交付
- 4 市長あいさつ
- 5 委員の紹介
- 6 会長・副会長の選出
- 7 議事
  - ( 1 ) 地域審議会の概要について
  - ( 2 ) まちづくり総合計画「ひと・輝きプラン 周南」について
  - ( 3 ) 今後の審議会の運営について
- 8 閉会

平成 19 年度 第 3 期新南陽地区地域審議会 会議録

日 時 平成 19 年 11 月 13 日 (火) 開会 午後 3 時 00 分  
閉会 午後 4 時 50 分

場 所 新南陽庁舎 4 階 41 会議室

出席者 ・ 委員 13 名 (欠席 2 名)  
半田 文雄、吉岡 清忠、岸田久美子、友弘 育枝、吉賀 昭美、  
吉谷川 亮、平岡 正夫、多田 道馨、山根 光正、福田 裕子、  
山崎 勝幸、國澤 千佳子、岸 義武  
・ 島津周南市長  
・ 事務局 7 名  
山下総合政策部長、原田企画課課長補佐、中村 (充) 主任、  
近森新南陽総合支所長、原田支所次長兼地域政策課長、岡田課長補  
佐、三浦担当主査

資 料 会議次第  
第 3 期新南陽地区地域審議会 委員名簿  
資料 1 地域審議会の概要  
資料 2 地域審議会の設置に関する協議書  
資料 3 意見具申 (平成 16 年 10 月) と回答 第 1 期  
資料 4 意見具申 (平成 18 年 10 月) と回答 第 2 期  
資料 5 地域審議会の開催状況  
新市建設計画  
合併協議会つうしん 特集号 (2002.9)  
ひと・輝きプラン 周南 【概要版】

会 議 議 事 録

1 開会

2 市民憲章唱和

3 委嘱状の交付

#### 4 市長あいさつ (要約)

周南再生戦略会議は市長の私的な諮問機関ですが、4つの地域審議会は、市民の皆さんと執行部の間では「重い」一番最上位にある会だと位置づけています。議会に対してもそのように申し上げているところです。皆さんから出された意見は、重く受け止めます。基本的に出された課題については、出来ないということはありません。しかし、出されたものを全部やる余裕はないので、答申に対しては来年以降も受けて立つという、強い気持でいます。

ふたつ目は、こういう会議では私どもがお願いしますと硬いムードになりますが、執行部とこの会の皆さんとでキャッチボールするにはリラックスしましょう。会議では皆で一緒に知恵を出し合い、意見は全員が一言でも言っていただければありがたいですね。

#### 5 委員の紹介

13人(欠席2人) 終了後 事務局の紹介

#### 6 会長・副会長の選出

会長 吉谷川委員、副会長 山崎委員 に決定  
席の移動後に、吉谷川会長・山崎副会長あいさつ  
市長の退席

#### 7 議事

##### (1) 地域審議会の概要について

事務局 《 地域審議会の概要(資料1) 地域審議会の設置に関する協議書(資料2) に沿って説明 》

##### (2) まちづくり総合計画「ひと・輝きプラン 周南」について

事務局 《 周南市まちづくり総合計画【概要版】に沿って説明 》

会長 (委員の) 皆さん方で、ご質問なり、ぜひ聞いておきたい事があれば(発言を)どうぞ。

委員 新市建設計画のなかで3点ほど、

新南陽地区のメインは「学び・交流プラザ整備事業」ですが、その進ちょく状況はどうなっていますか。 前回の審議会では、10月上旬には「案」を出したいと言っておられましたが、出ていれば提示していただきたい。

中心市街地活性化事業(徳山駅周辺整備を含め)は新市長の公約であります。中心は駅ビルになると思いますが、現状とその後の状況はどうなっ

ていますか。

行政体制の効率化について、合併して 5 年目になりますが、いまだに現体制（総合支所制度）が続いていますが、行財政改革の推進はどうなっていますか。

事務局　　につきましては、9月(前回、2期目最後)の地域審議会のときお話ししていますが、周南市全体の生涯学習の拠点として、新南陽公民館付近に建てるもので、生涯学習課の方で準備を進めています。第1回検討会議を10月に開催しました。

　　につきましては、21のリーディングプロジェクトの中で徳山駅周辺整備構想（平成17年作成）に基づき、いま周南再生戦略会議に市長が諮り、その提言を踏まえて、市としては進めていきます。市長の公約では、駅の近くに大型商業施設を作るといふものです。

　　につきましては、現在総合支所のあり方も含めた組織のあり方も検討していますが、職員の定数減を図るための人員適正化計画が平成21年3月には完了いたします。

委員　　「ひと輝き周南」の計画について、すべてが新市長に引継がれるのでしょうか。

　　第2期の意見具申の回答について、その後の進ちょく状況はどうなっているのでしょうか。

事務局　　まちづくり計画は、基本構想、基本計画、実施計画の三段階になっており、10年間の基本構想は地方自治法2条のもと議会で議決されたもので、市長の所信表明（施政方針）でも継続して行くことになっています。  
《 「平成18年度意見具申関係への対応表」を基に9項目を説明 》

### （3）今後の審議会の運営について

会長　　今後この会をどのように運営していくのか、市長も変わられて委員も大半が変わられて、（各委員の）忌憚のないご意見をお聞かせください。

事務局　　合併後の4年間の検証につきましては、事業の進ちょく状況を取りまとめ、各地区の審議会委員にお示し、ご意見をお聴きいたします。お示しが出来るのは平成20年2月中旬頃の予定です。

委員　　要望として、各資料の配布は審議会の前にお願いします。すぐには理解できないし、勉強するにも事前に目を通しておきたいからです。

会長　　私もそう思うので事務局にお願いします。地域審議会であるので、総合支所の的確な判断とスピーディーな判断をお願いします。

事務局　　（資料等の配布は）事前に配布いたします。

事務局　　合併の検証につきましては、来年2月ということで（期間が）開きすぎるので、委員から要望を出していただいて（新南陽地区内の）現地視察をされてはどうでしょうか。

委員　　さきほどの市長の話の中で、イオングループの進出について、出入口が

6箇所とは？ 基本的な道路は産業道路ひとつであるが。

事務局 現在（新南陽総合支所の）産業振興課で出店計画（来年の5月に完成予定）を縦覧しています。また11月9日には地元の方に対する説明会も開催されました。そのなかで意見・要望を出していただき計画を練っていくという流れになっています。

会長 今後の運営方針について、（事務局より）審議会そのものは年2～3回程度であるということなので、（新南陽地区の）問題点を各委員から出してもらい、勉強会を開いてはどうでしょうか。そのなかで現地視察から始めて、まず地区の計画を知ることが大切ですね。

委員 新南陽地区に住んでいながら、なかなか現地を見る機会がないので、研修視察を組んでいただいたら、また新たな意見も出てくると思います。

事務局 合併検証の状況報告が2月中旬ということなので、まず問題点（課題）を出していただいて、まとめられて会長と事務局が協議され、先ほど総合支所長が申したように、現地視察を1月頃行ってはどうでしょうか。

委員 審議会は年2～3回程度で、勉強会などは月1回ペースが良いのではないのでしょうか。

委員 （前回の地域審議会の）分科会で、A班・B班となっているのは、なぜでしょうか。

事務局 出された課題を分けて、委員も分かれて、一緒では時間がかかるということで課題を早く解決するために、分かれていました。

会長 他に意見が無ければ、本日の会は終了いたします。（地域審議会の）成果が出るようによろしくご協力をお願い致します。

事務局 次回の日程につきましては、ご意見をいただく中で会長・副会長と協議して決定させていただきたいと思います。